

なかしべつ町 社協 だより

令和2年 冬号

『社協だより』は
共同募金の
一部助成を受けて
発行しています。

令和2年1月発行

Vol.80

編集発行／社会福祉法人 中標津町社会福祉協議会
〒086-1110 標津郡中標津町西10条南9丁目1番地4
Facebook 中標津町総合福祉センター（プラット）
はじめました 電話0153-79-1231 FAX0153-79-1233
<http://www.plat.or.jp>



子ども向けにちょっと体験ボランティア講座を開催しました。



生命保険協会様より赤い羽根共同募金へご寄付を頂きました。ありがとうございました。



通所介護予防事業を利用している皆様の作品が中標津町芸術文化祭総合展覧会で展示されました。



ふれあいまつり2019を開催しました。ご来場頂きました皆様、ありがとうございました。



ひかり・第2ひかり幼稚園様より赤い羽根共同募金へご寄付を頂きました。ありがとうございました。



俵橋小学校様より赤い羽根共同募金へご寄付を頂きました。ありがとうございました。

社協
って？

しゃ 社会福祉 きょう 協議会の略称です。公共性を持った**社会福祉団体**です。
誰もが安心して暮らすことのできる**地域福祉の実現**を目指しております。





新年のご挨拶

社会福祉法人 中標津町社会福祉協議会

会長 渡部 徳 樹

新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より中標津町社会福祉協議会の事業推進に対しましてご理解とご協力を賜り役職員一同心より厚くお礼申し上げます。

昨年の五月三十日、当法人の役員改選が行われました。

定数十三の約半分である六人が新役員に就任し、私も西根前会長の意思を引き継ぎ、新会長として七ヶ月が経過したところであります。

本会は、人々が手を携えて生活の拠点である地域に根ざして助け合い、生活する者として誰もが自分らしく誇りをもって住み慣れた地域で安心、充実した生活を送ることができるよう、行政と連携、町民の方々の協力を得ながら今日まで様々な取り組みを進めております。

地域を支援する取り組みとしては、社会福祉活動を推進する団体への助成、ふれあいいきいきサロンへの支援、大地震や大雨・豪雪災害に備えた研修や訓練、

地域住民の介護力向上のための研修会の開催、ボランティア活動の活性化など、積極的に取り組むとともに、相談支援業務としては、困りごと相談のほか、福祉資金の貸付と北海道社協の生活福祉資金の利用相談で生活困窮問題に対応しています。

また、近年話題に上っている成年後見制度での法人後見や日常生活自立支援事業による金銭管理や生活援助など個別支援を行い、町から受託して設置している成年後見支援センターでは、成年後見制度の宣伝普及、市民後見人を養成し、町全体で支援する体制づくりを目指しています。

平成十二年から事業参入した介護保険制度による訪問介護事業については、平成二十九年年度をもって民間事業者へ移行し、現在は平成三年から取り組んでいる訪問入浴事業で町民皆様の身近な存在として質の高いサービスの提供に努めているところ です。

さらに、通所介護予防事業では、介護を必要としないための機能訓練や趣味活動

を通じて生きがいと健康の保持に努めています。

これからも社会福祉法人としての存在意義を意識し、皆様からの期待と信頼に応えるよう全力を尽くしてまいりますので、町民皆様には、本年も変わらぬご支援とご指導、また多くの参加を賜りますようお願い申し上げます。

この一年がご健勝で多幸でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

社会福祉法人 中標津町社会福祉協議会

- 会 長 渡 部 徳 樹
- 副 会 長 木 村 之 弘
- 副 会 長 乾 二 瓶 隆 晴
- 常 務 理 事 須 二 池 崎 隆 智
- 理 事 菊 須 池 崎 隆 智
- 理 事 松 田 池 崎 隆 智
- 理 事 武 田 池 崎 隆 智
- 理 事 澤 向 田 池 崎 隆 智
- 理 事 秋 山 池 崎 隆 智
- 理 事 山 本 池 崎 隆 智
- 監 事 野 毛 池 崎 隆 智
- 監 事 丸 谷 池 崎 隆 智
- 監 事 正 徳 池 崎 隆 智
- 雄 利 幸 彦 一 子 正 勤 智 司 晴 弘 樹

生活福祉資金(教育支援資金)のお知らせ

教育支援資金は、高等学校(*)、大学(*)、高等専門学校への就学に際し必要な経費「教育支援費」と、入学に際し必要な経費「就学支度費」の2つがあります。

*高等学校…中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部及び専修学校の高等課程を含みます。

*大学…短期大学及び専修学校の専門課程を含みます。

資金種類	使 途 内 容	貸付限度額	据置期間	償還期間	利 子
就学支度費	学校教育法に規定する高等学校、大学、高等専門学校への入学に際し必要な経費。 ・入学金等で入学時に学校に納入する経費 ・制服、靴、体育着等で学校の指定により入学時に購入するもの ・教科書、参考書等で入学時に一括して購入するもの など	50万円以内	卒業後 6月以内	20年以内	無利子
教育支援費	学校教育法に規定する高等学校、大学、高等専門学校に入学する、または在学している場合に必要な経費。 ・授業料、学校納入諸経費 ・進級時に必要な教科書、参考書 ・通学に係る交通費 など	月額35,000円～ 月額65,000円以内 ※学校の種類によって限度額が違います。			

低所得世帯を貸付対象としており、他制度優先や連帯保証人が必要などの要件がありますので、詳しくは中標津町社会福祉協議会 福祉事業係 (☎0153-79-1231) までお早めにご相談ください。

令和元年度市民後見人養成講座を開催しました

中標津社会福祉協議会が主催する「市民後見人養成講座」が10月8日から始まり、5回の座学と1回の福祉施設見学を実施して11月29日に終了しました。



講座には8名が参加し、成年後見制度についての基礎知識や、成年後見制度を学びました。

成年後見人等は、判断能力が不十分な方の代わりに福祉サービスの契約や、財産管理を行います。養成講座で知識を習得した地域住民がその知識を生かして後見等を行うのが市民後見人です。

市民後見人フォローアップ研修を開催しました

令和元年11月5日(火)中標津町総合福祉センターで令和元年度中標津町市民後見人フォローアップ研修を開催しました。



研修は、今まで開催した中標津町市民後見人養成研修修了者を対象に、改正された民法や実際に横須賀市で行っている終活支援(誰もひとりにさせない)の事業について学びました。

中標津町社協成年後見・権利擁護センターパンフレットを作成しました。

平成31年度北海道社会福祉総合基金の助成を受けて、中標津町社協成年後見・権利擁護センターパンフレットを作成しました。



成年後見制度や福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)をご利用いただくときや、親族の方が成年後見制度の申立を行う際に必要なお手伝いをさせていただく中標津町成年後見支援センターについて記載しています。パンフレットは、ブログにPDFファイルとして掲載していますのでダウンロードしてお使いになることができます。

<http://www.plat.or.jp/index.html>





中標津町社協令和 元年度地域福祉講 演会のご案内

令和2年1月25日(土)10時より、中標津町経済センターなかまつぶにて、地域福祉講演会を開催します。近年、大人の引きこもりは社会問題となつて、長期化・高齢化が進んでいるという状況です。私たちが住む中標津町においても、この問題を解決していくための支援が必要になりつつあります。そこで本講演会では、基調講演「ひきこもり支援から広がる地域



福祉の可能性」と題し、秋田県の社会福祉法人藤里町社会福祉協議会会長 長 菊池まゆみ氏をお招きし講演していただきます。藤里町社会福祉協議会では、「引きこもり者及び長期不就労者及び在宅障害者等支援事業」として、就労場所を作つて社会復帰のきっかけにすると共に、引きこもりの方のパワーを社会資源として活用し、地域の力に変えるという、先進的な引きこもり等への支援を行っています。

引きこもりについての理解を深め、支援を通じた地域づくりや地域のつながりについて、一緒に考えてみませんか。



参加申込の締切は、令和2年1月17日(金)で、地域住民の方であればどなたでもご参加いただけます。参加申込・お問い合わせについては中標津町社会福祉協議会福祉事業係へ、お電話または新聞折込のチラシの申込欄にご記入のうえFAXにてご連絡ください。お待ちしております。

中標津町社協令和元年度 家族のための在宅介 護講座を開催しました

令和元年9月27日(金)、10月31日(木)、11月26日(火)の3回にわたり、家族のための在宅介護講座を開催しました。

第1回目は中標津町保健センターにて「高齢者が食べやすい食事の作り方」をテーマに、同センター歯科衛生士 表 美香氏、栄養士 山内 佳織 氏を講師として迎え、講義と実習を通して学びました。口から食事を食べられることの大切さ、その維持のために家庭でできることを学び、高齢者が食べやすくバラ ンス良く 栄養を摂 取できる メニュー の調理実 習を行いました。

第2回 目は中標 津町総合 福祉セン



タープラットにて「寝たきりの方を介護するときのポイント」をテーマに、特別養護老人ホーム中標津りんどう園 介護主任 釜 大輔 氏を講師として迎え、講義と実習を通して学びました。参加者の皆さんは、介護を受ける方と行う方、双方の身体の負担を軽減する介護の仕方のほか、食事介 助で上から 介助された 際の食べに くさなど、 介護をされる 方目線での 実際の感じ方について も多く学ぶ ことができました。



第3回目は中標津町総合福祉センタープラットにて、前半の時間は「認知症の方への接し方と言葉かけ」をテーマに、合同会社 萩 グループ ホーム萩の里 代表 五十嵐 強 氏を講師として迎え、講話をしていただきました。認知症の方には周りがどんな風に見えるか、どんな言葉をかければ安心して過ごしてもらおうことができるかを学ぶ

ことができました。

また後半は「様々な視点からの在宅介護生活」をテーマに、講師の進行で、中標津町地域包括支援センターの職員、中標津町介護者の会「ぬくもり」の会員をアドバイザーとして、座談会を行いました。参加者の皆さんの在宅介護生活についての困りごとや質問について、アドバイザーの方々と交えて話し、抱え込みやすい日頃の様々な思いを共有する場となりました。



川西町内会へ出前講座を行いました

令和元年10月6日(日)に川西町内会館にて、災害図上訓練(DIG)と炊き出しの出前講座を行いました。

災害図上訓練(DIG)では、川

西町内会区域の地図を使い、震度7の地震が起こったことを想定して、同町内会特有の土砂崩れの危険のある場所など、危険な場所や資源になりそうなものを地図に書き込んでいきました。いつも住んでいる町内会の情報を再確認し、災害時の対応を具体的に考える機会となり、参加者からは「防災に関わる事業を行ったことがなかったの、良い勉強になった」などの声を頂きました。

炊き出しでは、レスキューキッチンを使った豚汁作りと、家庭にある鍋やポリ袋を使った炊飯を行いました。参加者からは「おいしい。こんな豚汁が災害時にあるとありがたい」「このように米が炊けることを知ることができて良かった」などの声を頂きました。



ボラセン情報

中標津町社協ボランティアセンター
からのお知らせ

中標津町社協令和元年度福祉レクリエーション講座を開催しました

令和元年10月19日(土)中標津町経済センターなかまっぶにて、ボランティア活動や地域福祉活動のプログラム作り、支援を行う方と受ける方の関係づくりのきっかけなどに役立てていただくことを目的に、ケアレクリエーション倶楽部 代表 南部広司氏を講師にお迎えし、福祉レクリエーション講座を開催しました。

巧緻性や口腔機能の向上、頭を使うことなどをねらいとしたレクリエーションや、脳と身体を動かすコグニサイズなどを実践する際のポイントと共に学びました。31名の方が参加され、参加者の皆さんは楽しみながら勉強していました。



介護事業係からのお知らせ

介護 ワンポイントアドバイス

肺炎に注意!!

免疫力が落ちている高齢者が肺炎にかかってしまう事が多く、初期の場合は風邪と見分けがつかず単なる風邪だと思っていなくても、肺炎になっていることもあります。



次のような症状が数日続いた場合は肺炎が疑われます。

- 高熱(38℃以上)が続く ※高齢者の場合は熱が出ないこともあります
- 咳、痰が続く
- 胸が痛い、息苦しく睡眠を妨げられる

肺炎は早めに治療を行えば怖い病気ではありません。肺炎を発症すると、体の中では多くのエネルギーを使い体を元に戻そうとしています。こういう時は、しっかりと安静を維持し、体を十分に休息させることが大切です。

肺炎にかからないように気をつけること

予防のポイントは、細菌、ウィルス体を中に入れていないことが大切です。

- 外出時にマスクを着用して、細菌やウィルスを体の中に入れていない。
- 外から帰ったら、手洗い、うがいを行い、細菌やウィルスを洗い流す。
- 高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンの接種をする。

川西夕映えの会サロンへ出前講座を行いました。

令和元年10月15日(火)、川西町内会館にて出前講座「介護実技ワンポイント講座」を行いました。

移動・移乗、手・足浴の実技を行い、楽しみながら身体介護について理解して頂きました。参加者からは、椅子からの立ち上がりは日常の生活でも生かすことができるという話をいただきました。



中標津町社会福祉協議会では様々な出前講座を実施しておりますので、お気軽にお問い合わせください。お待ちしております！

中標津町社会福祉協議会 ▶ 介護事業係まで (☎0153-79-1231)

赤い羽根共同募金 から **お知らせ**

令和元年度の赤い羽根共同募金について

令和元年10月1日（火）中標津町総合福祉センタープラットにおいて、赤い羽根共同募金出発式を行いました。今年度は、これまで中標津空港で行っていた「赤い羽根空の第一便」セレモニーを、出発式に引続き行いANAグループ鈴木客室乗務員から西村 穰町長、中標津町共同募金委員会 乾 雅晴会長へそれぞれ厚生労働大臣、中央共同募金会長からのメッセージと赤い羽根が伝達されました。出席された方々もメッセージを聞き、赤い羽根共同募金活動の意味を改めて感じ街頭啓発活動を行いました。

募金活動にご協力頂きました皆様、誠にありがとうございました。

なお、お寄せいただいた募金の総額は4月発行の社協だよりに掲載させていただきます。



老人クラブに加入して 楽しく活動しませんか



中標津町には20の単位老人クラブがあり様々な活動をしています。あなたも老人クラブの一員として、健康づくり、生きがいきり、仲間づくり、地域づくりに参加しませんか？

●中標津町老人クラブ連合会では令和元年9月20日(金)に第41回中標津町老人親睦芸能発表会を中標津町総合文化会館大ホールにて開催しました。出演者を含め約500名の来場者があり、日頃の練習の成果を大いに発揮することができました。

●令和元年10月29日(火)～30日(水)の中標津町老人クラブ連合会会員交流研修会では会員48名が参加しました。知床第一ホテルに宿泊し、研修などを通して交流を深めました。

「興味があるけどどこの老人クラブに入れるの?」、「仲間と一緒に新たに老人クラブを作りたい」などのお問合せ、ご相談は中標津町社会福祉協議会内 中標津町老人クラブ連合会事務局 TEL0153-79-1231までどうぞ!! お待ちしております。



あたたかい真心をありがとうございます

令和元年11月30日分まで掲載



香典返しにかえて

佐藤 幾坂 小林 早坂 中畑 小館 東海林 八木	みわ子 千之 富美男 久枝 英夫 保和 眞一 隆宏 フヂ子	奥田 小林 堀川 佐藤 須崎 裏地 佐々木 小藪 半澤	勝礼 哲治 友明 正和 敏信 浩子 睦子 三恵子	住子 治様 明様 和様 信様 子様 子様 恵子	佐藤 畑高根 犬岡 表大舟	ヨネ 秀樹 恵知子 久子 勝子 裕健 竹正	藤橋 山井 藤谷 内田	齊高湯金 伊関 木武	真由美 房子 正文 明様 江様 明様 芳枝 緑
--------------------------	-------------------------------	-----------------------------	--------------------------	-------------------------	---------------	-----------------------	-------------	------------	-------------------------



篤志寄付として

カーサポートコマツ 様

収集ボランティアにご協力感謝いたします



リングプル・使用済み切手・書き損じハガキ・テレフォンカード・ベルマーク

小納谷 遠藤 石井 郷 白井 重松 大西 須田	一 恵 様 ハル子 様 晶 恵 様 満 子 様 井 茂 様 松 麗 子 様 西 萌 花 様 田 フサ子 様	天口 信子 様 石川 綾子 様 鈴木 美恵子 様 村上 恵子 様 原 栄一 様 上田 愛子 様 佐藤 孝男 様 千葉 京子 様	木元 富士子 様 矢萩 義江 様 島部 政敏 様 志賀 シズエ 様 櫻田 京子 様 西丸 トシ 様 守田 美和 様 伊藤 節子 様	工藤 久美子 様 小野寺 学 様 横内 勇 様 永島 一枝 様 太田 利春 様 テリー 山本 様 竹村 正子 様
-------------------------	--	--	--	--

オオイハートフルホール 様 中標津手打ちそば同好会 様 中標津りんどう園 様 公明党 中標津支部 様 小針土建株式会社開発維持 様 俵橋老人クラブ寿会 様 しょうわ時代 様 中標津わんにゃん一家 様 養老牛天寿会 様	明生いきいきクラブ 様 住友生命中標津中央支部 様 中標津東九条郵便局 様 中標津脳神経外科 様 株式会社三和設備工業 様 南町新生クラブ 様 三船建設 様 認定こども園中標津ひかり幼稚園 様 俣落老人クラブ 様	第一宮下町内会 様 中標津消防団 第1分団 様 中標津白樺町内会寿クラブ 様 パークゴルフ遊ぼう会 様 石川板金株式会社 様 奥根室断酒会 様 当幌連合会 様 中標津訪問看護ステーション 様
--	--	--

お知らせ

中標津町社会福祉協議会では年4回(4月・7月・10月・1月)社協だよりを発行しています。

ホームページは下記URLにアクセスしてどうぞご覧下さい。

<http://www.plat.or.jp>



令和元年9月29日に開催したふれあいまつり2019での一コマ。おもちゃ病院では優しく、とても器用な先生たちが大切なおもちゃを治療してくれました。